

令和2年度事業評価書

令和元年度 事業名		3款 2項 1目 統合事務費			所管区局・課	港北区総務課	令和2年度 事業評価書 番号	3 - 2 - 1 1	
事業概要	実施根拠	法令等 その他	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/>	具体的 名称					
	事業の目的 (事業開始の 経緯)	平成26年度に自主企画事業費から、事務的経費を分ける形で事業を開始。各課における必要な事務経費を執行する。							
	具体的な 事業内容	各課における事務経費の執行 本事業は右記に該当するため、以降の記載を一部省略します。 <input type="checkbox"/> 法令に基づく義務的経費 <input checked="" type="checkbox"/> 内部事務経費のみ							
事業実績	達成指標	指標名(単位)		平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績		
		目標 実績							
		目標 実績							
		上記の指標で定量的な設定が 困難な理由							
	予算額・ 執行額、 事業費の 推移			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
		現計予算額		30,252千円	30,475千円	30,650千円	31,504千円		
		支出済額		31,000千円	31,359千円	32,522千円	31,083千円		
		繰越額		0千円	0千円	0千円	0千円		
		差▲引		△ 748千円	△ 884千円	△ 1,872千円	421千円		
		執行率(%)		102%	103%	106%	99%		
		人件費	一般職職員		9.0人	9.0人	9.0人	9.0人	
			再任用職員		0.0人	0.0人	0.0人	0.0人	
概算人件費			78,975千円	79,119千円	79,119千円	79,065千円			
総事業費			109,975千円	110,478千円	111,641千円	110,148千円			
増▲減		—	503千円	1,163千円	▲ 1,493千円				
事業評価の 視点による 点検・検証・ 評価	本市が行う 必要性								
	事業目的に 対する 有効性								
	本事業の 効率性・ 類似性	事務経費執行により、各課の日常業務が円滑に行われている。各課全体の事務運営において、効率化を図る類似事業は他にはない。							
	市民等外部 意見を聴取 する仕組みと 反映状況	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無							
	自己評価や 外部意見を 踏まえた 事業見直し の方向性	事務用品・備品の再利用、紙の両面印刷、課の枠を超えた備品の融通など、経費節減に対する意識の浸透を引き続き図り、消耗品費、通信運搬費の効率的な執行について、引き続き検討が必要である。 経年劣化した備品等の買い替えについても、今後ますます増加する見通しとなっている。							

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	予算調整係
	竹下 幸紀	二宮 繁治	宇治原 伸吾

令和2年度事業評価書

令和元年度 事業名	3款 2項 1目 区庁舎 駐車場・車両		所管区局・課	港北区総務課	令和2年度 事業評価書 番号	3-2-1 2
事業概要	実施根拠	法令等 ■ 法律 ■ 条例 □ 規則 その他 □	具体的 名称	消防法、建築基準法、駐車場法、道路運送車両法、租税特別措置法、高齢者、身体障害者等が円滑に利用できる特定建築物の建築の促進に関する法律、建築物における衛生的環境の確保に関する法律、横浜市駐車場条例等		
	事業の目的 (事業開始の経緯)	区民・職員の安全を第一に、日常的な維持管理を行うために事業を開始しました。				
	具体的な 事業内容	設備の維持管理。 本事業は右記に該当するため、以降の記載を一部省略します。 □ 法令に基づく義務的経費 ■ 内部事務経費のみ				
事業実績	達成指標	指標名(単位)	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
		目標				
		実績				
		目標 実績				
	上記の指標で定量的な設定が困難な理由					
	予算額・ 執行額、 事業費の 推移		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		現計予算額	98,777千円	98,802千円	99,767千円	97,114千円
		支出済額	97,188千円	99,127千円	99,773千円	98,928千円
		繰越額	0千円	0千円	0千円	0千円
		差▲引	1,589千円	△ 325千円	△ 6千円	△ 1,814千円
執行率(%)		98%	100%	100%	102%	
人件費		一般職職員	2.0人	2.0人	2.0人	2.0人
		再任用職員	0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
	概算人件費	17,550千円	17,582千円	17,570千円	17,570千円	
総事業費	114,738千円	116,709千円	117,343千円	116,498千円		
増▲減	—	1,970千円	634千円	▲ 845千円		
事業評価の 視点による 点検・ 検証・ 評価	本市が行う 必要性					
	事業目的に 対する 有効性					
	本事業の 効率性・ 類似性	光熱水費の節減に努めるとともに、関係機関や保守業者との連携をとりながら、さまざまな法令に基づいた維持管理の見直しを行っています。 執行率が102%と予算額を上回ってしまいましたが、これは電気代単価の増によるものです。				
	市民等外部 意見を聴取 する仕組みと 反映状況	□ 有 □ 無				
	自己評価や 外部意見を 踏まえた 事業見直し の方向性	引き続き、中長期的なビジョンを持ちながら、施設の維持管理・計画保全を進めます。 区民・職員の安全が保たれ、市民満足につながられるよう取組を行っていきます。				

本資料は、公正・適正に作成しました。

課長

竹下 幸紀

係長

二宮 繁治

予算調整係

宇治原 伸吾

令和2年度事業評価書

令和元年度 事業名		3 款 2 項 1 目 地区センター等(委託館)		所管区局・課	港北区地域振興課	令和2年度 事業評価書 番号	3 - 2 - 1 3
事業概要	実施根拠	法令等 ■ 法律 ■ 条例 □ 規則 その他 □	具体的 名称	横浜市地区センター条例、都市公園法、横浜市公園条例、老人福祉法、横浜市老人福祉施設条例、コミュニティハウス(学校施設活用型)の設置に関する要綱、横浜市スポーツ施設条例、横浜市国際交流ラウンジの設置及び運営に関する指針、横浜市国際交流ラウンジ取扱要綱			
	事業の目的 (事業開始の経緯)	地域住民が、自らの生活環境の向上のために自主的に活動し、またスポーツ、レクリエーション、クラブ活動等を通じて相互の交流を深めることのできる場として、横浜市に地区センターを置きます。その他、横浜市公園条例、横浜市スポーツ施設条例、横浜市老人福祉施設条例、コミュニティハウス(学校施設活用型)の設置に関する要綱、横浜市国際交流ラウンジの設置及び運営に関する指針、などに規定される設置目的のとおり。					
	具体的な 事業内容	施設管理の管理運営全般 本事業は右記に該当するため、以降の記載を一部省略します。 □ 法令に基づく義務的経費 ■ 内部事務経費のみ					
事業実績	達成指標	指標名(単位)		平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
		目標	実績				
		目標	実績				
		上記の指標で定量的な設定が困難な理由					
	予算額・ 執行額、 事業費の 推移			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		現計予算額		400,713千円	399,236千円	396,544千円	403,129千円
		支出済額		398,821千円	400,203千円	396,300千円	403,443千円
		繰越額		0千円	0千円	0千円	0千円
		差▲引		1,892千円	△ 967千円	244千円	△ 314千円
		執行率(%)		100%	100%	100%	100%
人件費		一般職職員		0.4人	0.4人	0.4人	0.4人
		再任用職員		0.0人	0.0人	0.0人	0.0人
	概算人件費		3,510千円	3,516千円	3,514千円	3,514千円	
	総事業費		402,331千円	403,719千円	399,814千円	406,957千円	
増▲減		—	1,388千円	▲ 3,905千円	7,143千円		
事業評価の 視点による 点検・ 検証・ 評価	本市が行う 必要性						
	事業目的に 対する 有効性						
	本事業の 効率性・ 類似性	施設の老朽化により必要な修繕等が増加傾向にあるため、省エネ化や長寿命化に向けた適切な優先順位付け及び計画策定により、中長期的なコスト削減を図る必要がある。					
	市民等外部 意見を聴取 する仕組みと 反映状況	□ 有 □ 無					
	自己評価や 外部意見を 踏まえた 事業見直し の方向性	引き続き、効率的・効果的な施設運営を行っていくために、指定管理者や委託業者を適正に選定していく必要がある。					

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	区民施設担当
	小林 野武夫	篠崎 広志	荒井 映子